



【 氷点下の日は登校時に注意を 】

- 昨日の朝の登校時、私が校庭に立っていると、数人の子供が歩いてきました。そして、「校長先生、歩いて来る途中、車が滑って何かにぶつかりました。その車が私たちの方につっこんできそうだったので、怖かったです。」と、私に言いました。それを聞いて、子供たちが無事でよかった、車の運転手にけががなければよいと思いました。
- 昨日の朝は、大変凍っていて、別の子供は登校中、3回転んだとも聞きました。凍っている日の道は大変危険です。来週の半ばには、氷点下の日が続く予報が出ています。木曜日はマイナス6度という数値も出ています。**決して慌てず、車の動きを意識しながら登校する**よう、ご家庭でも声をかけていただければと思います。
- 今朝、私は通勤中、学校の大門川側の横断歩道に登校中の子供がいたので、車を止めました。そのとき、反対側からも車が来ました。待っている子供たちは、私の車と、反対側から来る車の両方を、**首を何回も振りながら必死に車の動きを確認**していました。そして、私の車と、反対側から来る車がどっちも停まったのを確認すると、さっと横断歩道を渡りました。その子供たちの**安全確認を必死にする姿**を見て、「このような行動をとっていれば、めったに事故は起こらないだろう。」と思いました。
- そして、子供たちが横断歩道を渡った後、私たちの車に**頭を下げてお礼**をしました。その感謝する姿に、微笑ましく思いました。安全と感謝の視点から、よい姿を見ることができたことで、朝からすがすがしい気持ちになりました。

